

～京都の生涯学習を担い続けて～

公益財団法人
京都市生涯学習振興財団
事業案内



SINCE 1981

当財団は、京都を代表する大学・企業・団体の皆様からのご協力をいただき、京都市生涯学習総合センターと京都市中央図書館の開館に伴い、充実した魅力ある生涯学習事業を実施するために、京都市の外郭団体として設立されました。

以来、40年にわたり、京都の歴史と文化を生かした生涯学習事業を推進し、生涯学習の振興を図るとともに、京都の新しい文化の創造に寄与することを目的として、財団運営を行っています。

事業内容

- 1 講座、講演会及びその他の催しの開催
- 2 体験活動事業等の実施
- 3 生涯学習情報の収集、提供等
- 4 博物館等における展示事業の実施
- 5 生涯学習施設における貸館事業
- 6 生涯学習のための図書及び資料等の購入・収集・貸出・返却、参考業務及び読書推進事業の実施
- 7 その他公益目的を達成するために必要な事業



京都市からの委託を受け、京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）をはじめ、京都市生涯学習総合センター山科（アスニー山科）、京都市図書館18館の計20施設において事業を実施しています。

事業実施施設 京都アスニー、アスニー山科、中央図書館、右京中央図書館、伏見中央図書館、醍醐中央図書館、北図書館、左京図書館、岩倉図書館、東山図書館、山科図書館、下京図書館、南図書館、吉祥院図書館、久世ふれあいセンター図書館、西京図書館、洛西図書館、向島図書館、醍醐図書館、久我のもり図書館



法人概要（令和5年4月1日現在）

【役員・職員等】

- ・理事 13名（理事長 松本 紘）
- ・監事 2名
- ・評議員 13名（評議員長 吉田 忠嗣）

※役員等に参画いただいている企業・団体等（敬称略・順不同）

(株)若林佛具製作所、(株)京都銀行、(株)ワコールホールディングス、武田病院、オムロン(株)、(学)大和学園、(株)堀場製作所、京都信用金庫、吉忠(株)、(株)京額、ガールスカウト京都府連盟、京都市地域女性連合会、日本ボーイスカウト京都連盟、京都中央信用金庫、(株)京都新聞社など

・職員 223名（正規職員 110名、退職再雇用職員 59名、嘱託職員 49名、京都市派遣職員 5名）

※ほか臨時職員多数。

【基本財産】 8千万円（京都市からの出捐率 100%）

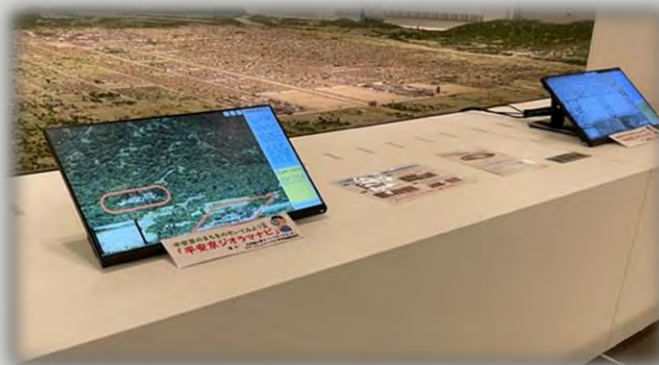
【予算規模】 年間約 17 億円

【沿革】

年度	運営経過等
昭和 56	財団法人京都市社会教育振興財団として設立 社会教育総合センター及び中央図書館 開館・事業受託 (他の京都市図書館についても事業を受託)
昭和 62	伏見中央図書館 開館・事業受託
平成 9	醍醐中央図書館 開館・事業受託
平成 10	アスニー山科、学校歴史博物館、久世ふれあいセンター図書館 開館・事業受託
平成 11	財団法人京都市生涯学習振興財団に名称変更 子育て支援総合センターこどもみらい館 開館・事業受託
平成 15	教育相談総合センター（こども相談センターパトナ） 開館・事業受託
平成 16	青少年科学センター 事業受託
平成 19	財団法人京都市野外活動振興財団を統合 花背山の家 事業受託
平成 20	右京中央図書館 開館・事業受託
平成 22	公益法人に移行。公益財団法人京都市生涯学習振興財団に名称変更
平成 23	学校歴史博物館、こどもみらい館、パトナ、科学センター、花背山をの家の 5 施設が京都市直営となる。
平成 29	移動図書館が京都市直営に移行し、現在の受託状況となる。



生涯学習講座案内



平安京復元模型



平安宮造酒司跡

事業の紹介

◆生涯学習事業（京都アスニー及びアスニー山科）

歴史・文化から自然科学まで幅広いテーマで展開する「アスニー特別講演会」などの教養講座、「古典の日記念 平安京創生館」の運営、「貸館事業」など京都市から委託を受けて実施する事業のほか、財団の独自事業として展開する専門的な教養講座「アスニーセミナー」、気軽に音楽に親しんでいただける「アスニーコーラス」や「アスニーコンサート」、視聴覚センター事業の「アスニーシネマ」などを実施し、年間30万人以上のお客様にご利用いただいています。

※令和4年度実績 来館者数約40万人、事業参加者数約10万人

<アスニー特別講演会など>



毎回様々な分野の専門家を招いて実施する無料の教養講座

<アスニー京都学講座>



市内の文化関係施設などの研究者が日頃の成果を発表し、市民の学びにつなげる無料の講座

<視聴覚センター事業>



市内の学校や団体を対象に無料で DVD 教材、16 ミリフィルム、ビデオテープ及び映写機材を貸出

<古典の日記念 京都市平安京創生館>



縮尺 1/1000 の「平安京復元模型」を常設展示するほか、平安貴族装束の着付けが体験できるコーナーや毎年度 2 期に分けて実施する企画展など、魅力的な展示事業を展開

<アスニーシネマ>



視聴覚センターが保有する 400 タイトルの懐かしい映画の中から参加者のリクエストを取り入れ上映。入場無料

<アスニーこどもコンサート・キッズシネマ>



子ども向け映画やアニメ作品を上映。あわせて学校での音楽活動等の発表の場として、こどもコンサートを実施

<貸館事業>



研修室や和室、会議室、ホール、サークル活動室など様々な用途にご利用いただけます

<アスニーセミナー>



歴史・文化から自然科学まで様々なテーマでより専門的な内容を学んでいただける有料の教養講座

<アスニーアトリエ（実技講座）>



しっかりと基礎から学べる趣味・実技の講座。語学・ヨガ・健康体操・和裁・茶道・シャンソン・箏曲・よし笛・囲碁・書道・油絵・陶芸・フラワーアレンジメント等多種多様な内容の講座を開講

<アスニーコーラス>



初心者から経験者まで幅広く参加できる7つのコーラスグループを運営

<アスニーコンサート>



一流の音楽を気軽に楽しめる機会として京都の企業・団体様の協賛により開催する演奏会

<学びの成果発表>



学習の成果を作品展示や舞台発表で披露する場として、また新たな活動のきっかけづくりの場として毎年開催

◆図書館事業（中央図書館4館及び地域図書館14館）

図書館窓口での貸出・返却業務やお楽しみ会の実施、レファレンスはもちろんのこと、「子ども読書の日記念事業」「読書週間記念事業」「学校図書館支援事業」などをはじめとした、あらゆる世代に対する読書活動推進事業を実施し、市民に最も身近な生涯学習施設として、利便性の向上も含め、開かれた図書館を目指し様々な事業を展開しています。 ※令和4年度実績 来館者数約330万人 年間貸出冊数約700万冊（京都市直営館の実績を含む）

<窓口サービス>



貸出・返却・予約・レファレンスなど

<インターネットサービス>



資料の検索や予約など

<広報誌「京図ものがたり」>



読書や図書館利用に関する様々な情報を提供するための広報誌を発行

<ブックリスト本のもり>



赤ちゃんから中学生までの年代別の図書リスト

<ブックリサイクル>



図書館で用いられなくなった本を市民の皆さんに無償で譲渡

<0歳からの絵本コンサート>



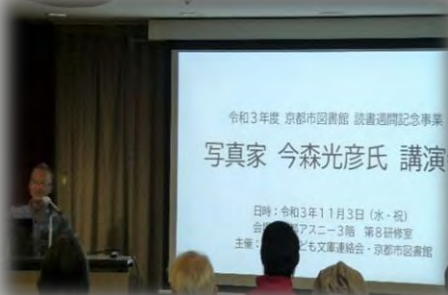
音楽高校の生徒さんにご協力いただき春の子ども読書の日記念事業で開催

<読書絵はがき展>



子どもたちが読後の感動を絵はがきで表現。読書週間に各館で展示

<講演会>



京都市子ども文庫連絡会との共催で秋の読書週間記念事業で開催

<ビブリオバトル>



知的書評合戦といわれるビブリオバトルを読書週間記念事業などで展開

<子どもの本コンシェルジュ>



子どもの読書活動推進のリーダーとなるよう養成した職員が活躍

<学校司書研修>



「読み聞かせ」や「ブックトーク」など学校図書館司書の研修に講師として参加

<調べ学習のための推薦図書リスト>



現場の教諭の意見を反映させた推薦図書のリストを作成

<出前専用軽ワゴン車・青い鳥号>



図書館から出張して、イベントや貸出を実施

<障害のある方のために>



特別貸出や在宅貸出、対面朗読をはじめとする多様なサービスを実施

<他機関との連携>



様々な施設や機関と連携し、その特性を活かした事業を多数実施

採用

毎年、公募により10数名程度の嘱託職員を採用
(1年更新。最大3年間勤続可能)。

内部選考により、嘱託職員の中から毎年若干名を正規職員
として採用しています。

※正規職員採用実績 平成30年度4名 令和元年度4名
令和2年度6名 令和3年度6名
令和4年度5名 令和5年度5名



<職員の声>

嘱託職員として図書館で勤務していた頃は、主にティーンズコーナーを担当して
いました。中高生たちが来なくなる図書館を目指しておすすめ本のコーナーを作成
したり、イベントを考えたりするのは、大変ながらも充実した仕事でした。

現在は総務課で、図書館を含めた“生涯学習の場”を支える業務に携わっています。
施設や職員の働く環境を整えることで、より良い市民サービスの提供に繋がられる
ように日々奮闘しています。

(総務課 S)

図書館といえば、声を出してはいけない静かな場所のイメージですが、
京都市図書館職員の大切な仕事のひとつは、資料を通じて人と話すこと
です。本探しのお手伝いのためにじっくり話を聞いたり、読み聞かせなどの
イベントで子どもたちと盛り上がったり。利用者の方々と接する中で、
より使いやすい図書館作りへのヒントを得ることもあります。

本を介して人と向き合うことで、日々新鮮な驚きに出会える仕事です。

(中央館 M)





公益財団法人 京都市生涯学習振興財団
財団本部総務課

【所在地】 〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町 9-2

京都市生涯学習総合センター内

【電話番号】 075（802）3141

【ホームページ】 <https://asny.ne.jp>